

「OSSフナの会」の発足にあたりご挨拶

丁種封印権が行政書士に与えられて1年が経過しようとしていますが、まだ再々委託ができていないところがあります。またある全国組織の会員になっても再々委託のメリットが享受できないといったことを言われてこられる方がいます。

その問題点を見てみると「顔も名前も知らない人から封印とナンバープレートを送ってくれませんか」ということに応えられないということです。私もその一人です。

この問題を解決するにはどうするか？

日本行政書士会連合会がリーダーシップを発揮して各単位会の丁種会員を一堂に集めて意思の疎通を図ることが一番ではないかと考えましたが不可能事です。またある会員が連合会主導の各単位会の封印管理委員長会議を提案されました。これは来年には実現しそうです。

また各単位会によって封印の取り扱い方が異なっていることや自動車業務に十分精通している行政書士の選択基準もバラバラなため各地で甲種の再委託時代から問題が発生しているのです。

やはり原始的ではありますが有志の皆さんが一堂に会することを全国的規模で行うことであろうと考えております。

そのためには有志の方のご努力も借りなければ安心して各単位会の方と取引できません。

また国土交通省は行政書士法の改正を先日要望に来ております。これは軽自動車のOSSを普及させるための改正要望であります。

連合会はどうするか？我々行政書士は国家政策には逆らえません。したがって今後はOSSも行う必要があります。

私ども有志は、OSSとFUUIN(フ)とNUMBER PLATE(ナ)のやりとりを活発に行うべく「OSSフナの会」を立ち上げました。

OSSについては初歩的なことからご指導いただくために、会員の皆様には無料でソフトを利用できるようにいたしました。

すでに沖縄県以外封印とナンバープレートがやり取りできる組織と事業計画及び事務局も出来上がっていますので皆様のご参集をお待ちしています。

令和1年10月18日

会長代行 霜越 宣幸